

教科名	科目名	単位数	年・組
国語	国語総合	5	1年1組～9組

使用教科書	副教材
東京書籍 『精選国語総合』	数研出版 『プレミアムカラー国語便覧』・東京書籍 『新精選古典文法 改訂版』・東京書籍 『新精選古典文法準拠ノート』 尚文出版 『基礎現代文』・『基礎古典』 いっずな書店 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500 改訂版』・いっずな書店 『精鋭漢文改訂版』

### 1. 学習の目標

<p>1 国語で適切に表現し理解する能力を育成するとともに、伝え合う力を高める。</p> <p>2 思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨く。</p> <p>3 言語文化に対する関心を深めるために、現代の文章や古典を読み、読書に親しむ態度を身に付ける。</p> <p>4 高校国語の導入学年として、基礎・基本の反復、習熟を重視する。</p>
---

### 2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 話すこと・聞くこと	3. 書くこと	4. 読むこと	5. 知識・理解
国語や言語文化に対する関心を深め、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとしているか。	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりしているか。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書いているか。	自分の考えを深め、発展させ、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりしているか。	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身に付けているか。

### 3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法	
1	4	ガイダンス・問題演習	国語の学習目標、学習法、ノートの取り方など 基礎学力到達度テスト対策	定期試験の成績 小テストの成績 授業中の態度・発言 家庭学習の取り組み (予習・復習・提出物)	
	5	随想「届く言葉」 評論「今ここにある無数の未知」 古文入門 「児のそら寝」 「検非違使忠明」	筆者のものの見方や表現の特色に注意して随想を読む。 評論文読解の基本と現代的なテーマについて学ぶ。  古文の基本・用言の活用・辞書の使い方を学ぶ。 説話のおもしろさを読み取る。		
	6	小説「羅生門」	小説の読解の基本を学ぶ。		
	7	古文「徒然草」 漢文入門「矛盾」	古文の助動詞・助詞（係り結び等）を学ぶ。 漢文の基本・訓読を学ぶ。		
	2	9	評論「欲望と科学」 古文「伊勢物語」		評論文の読解を通じ、現代社会への理解を深める。 古文の助動詞・助詞を学ぶ。
		10	漢文「寓話」 小説「城の崎にて」		漢文の句法（否定・疑問・限定など）を学ぶ。 小説の登場人物の心情を、表現に即して読み取る。
		11	詩歌		近代の詩・短歌・俳句を鑑賞する。
	12	古文「土佐日記」	古文の敬語を学ぶ。 古文の用言・助動詞に習熟する。		
3		漢文「唐詩」	漢詩の基本を学ぶ。		
	1	小説「鏡」 評論「ものと記号」	登場人物の心情を、話の展開に注意して読み取る。 文章の構成や展開に注意して評論を読解する。		
	2	古文「和歌」	和歌の修辞を学び、鑑賞する。		
	3	漢文「史話」	漢文の句法を学ぶ。史話の登場人物の心情を読み取る。 年間を通じ、以下のことを行います。 *朝のHRも利用し、小テスト等を行い、受験レベルの漢字・語彙力等の養成に力を入れる。 *朝のHRなども利用し、読書習慣の確立をうながす。 *実力養成・実力テスト対策として、問題演習を行う。		

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。